

2024年度 事業計画書

ミッションの位置づけ

A.事業者の環境行動の水準を高める	D.未来に向けて活動を深める
B.会員の想いと活動をつなげる	
C.「未来よし」な暮らしを広める	

ビジョン	滋賀から「グリーン経済」をつくる ～産・官・民・学と協働してMLGs※の達成を目指し、子や孫の世代まで幸せや豊かさを実感できる持続可能で「未来よし」な社会をつくる～			
ミッション	A. 事業者の環境行動の水準を高める	B. 会員の想いと活動をつなげる	C. 「未来よし」な暮らしを広める	D. 未来に向けて活動を深める
事業名	実践促進事業	連携推進事業	暮らし方普及事業	企画広報事業
2024年度事業	1.グリーン購入＋エシカルキャンペーン（事業者対象） 2.自治体のグリーン購入 担当者連絡会議 3.GPプラン滋賀事業【県委託】 ①実践講座×6回 ②基礎研修会×4回 ③登録者ヒアリング・実践支援 ④ナイスハート購入制度PR等 4.中小企業者サステナビリティ 自主調査推進プロジェクトへの参画	1.グリーン経済フォーラム 2.食のグリーン購入研究会 3.ゼロエミッション研究会 4.エコ交通研究会 5.生物多様性と環境・CSR研究会 6.MORIと暮らしの研究会 7.会員交流の場の提供	1.いちおしグリーン商品リスト 2.自治体部会「買うならエコ！」リレー 3.啓発資材の作成・貸出 4.講師派遣事業 5.地域事業への出展・参加 6.地域の関係団体との連携 7.グリーン購入＋エシカル キャンペーン（消費者対象）	1.会員総会 2.会員情報交換会(シンポジウム) 3.ニューズレター 2回発行 4.ホームページ随時更新 5.メルマガ・FAXリリース 12回発行 6.SNSによる情報発信 7.会員紹介者の表彰等 8.政策提言 他
	○CO2ネットゼロ社会に向けたグリーン購入の側面からの事業者の取組を推進するため、会員の活動を一步前に進めるキャンペーンを展開し、同時に事業者へのMLGsの普及啓発を行います。 ○県内自治体間の連携強化のため、情報交換を含めた会議を行います。 ○グリーン購入に取り組む中小企業者の登録制度「GPプラン滋賀」では、環境面に福祉面を加えた事業者のCSR/CSV活動を支援します。 ○認定NPO法人 環境市民主催のプロジェクトに参画することにより、会員企業の環境意識の向上を後押しします。	○グリーン購入をはじめとする消費行動を通じた課題解決の研究を推進します。 ○各研究会連携によるフォーラム開催を通して、CO2ネットゼロ社会の実現に向けた循環型社会の形成を目指し、企業、行政、市民がなすべきことについて、グリーン購入に軸足を置いて考える機会を創出します。 ○会員が主体的に企画・運営に関わる研究会は、会員の交流・連携の場でもあります。ぜひ、興味のある研究会に参加してください。新たなテーマの研究会をつくることも可能です。 ○これらの活動を通し、MLGsの達成を目指します。	○Web掲載をしている会員のお勧め商品リストについて、活用しやすい形での案内を検討します。 ○自治体間の連携の取組を一層進めるための活動として、県内自治体連携の啓発リレーを継続実施します。 ○大学や地域講座へ会員講師を派遣しますので、ご相談ください。 ○地域団体と連携することで、グリーン購入普及啓発の機会を創出します。 ○グリーン購入にエシカルの視点をプラスした行動を広げるキャンペーンを県に協力をいただきながら今年も実施し、同時に県民へのMLGsの普及啓発を行います。	○昨年に引き続き、対面による会員総会、シンポジウムを開催し、会員による事業紹介やフードライブなどを会場内で行います。 ○会員の取組紹介やエコトピックス等、最新のグリーン購入情報満載のニューズレターを年2回お届けします。 ○SNS(特にInstagram)を活用して、SGN活動のよりタイムリーな情報発信を行うと共に、MLGsの周知に繋がる発信も行って参ります。 ○新規会員を紹介してくださった会員の表彰等を行います。 ○関係機関との意見交換の場を創出します。
担当部会	実践促進部会	連携推進部会	暮らし方普及部会	企画広報部会
中期目標 2023～ 2025年度	キャンペーン参加団体数 年間200団体を目指す	1. 会員の参加カバー率を3年間で上げていく 2. 研究会に参画する会員を増やす	キャンペーン個人参加者 年間1万人以上を目指す	年1回以上活動に参加する会員を 3年間で70%に引き上げる

※MLGs(Mother Lake Goals マザーレイクゴールズ) :

琵琶湖版のSDGsとして、2030年の環境と経済・社会活動をつなぐ健全な循環の構築に向け、琵琶湖を切り口として設定された滋賀県独自の13のゴール(<https://mlgs.shiga.jp/>)

2024年度収支予算書

収入の部

(単位:円)

科 目	2024年度 予算額	前年度 当初予算額	増減	2024年度予算額の内訳
受取会費	5,243,000	5,369,000	▲ 126,000	正会員会費 (445団体分) 5,174,000 賛助会員会費 (23名分) 69,000
受取補助金	1,800,000	1,800,000	0	県 SGN補助金 1,800,000
事業収益	414,500	541,000	▲ 126,500	講師派遣料等 54,000 協賛バナー広告 193,500 チラシ同封サービス・NL購読費他 167,000
受託金	4,970,000	4,970,000	0	グリーン購入実践プラン滋賀 4,970,000
受取寄付金	0	90,000	▲ 90,000	
雑収益	419	8,453	▲ 8,034	
前年度繰越金	1,342,081	2,101,547	▲ 759,466	
収入合計	13,770,000	14,880,000	▲ 1,110,000	

支出の部

(単位:円)

科 目	2024年度 予算額	前年度 当初予算額	増減	2024年度予算額の内訳
事業費	9,578,000	10,577,800	▲ 999,800	実践促進事業 740,000 連携推進事業 1,298,000 暮らし方普及事業 942,000 企画広報事業 1,628,000 グリーン購入実践プラン滋賀 4,970,000
管理費	3,719,800	3,730,000	▲ 10,200	給料手当・法定福利費等 2,196,000 事務所費等 917,800 旅費・通信運搬費・消耗品費等 596,000 日本エシカル推進協議会会費 10,000
租税公課	72,200	72,200	0	法人税 72,200
事業引当金	100,000	200,000	▲ 100,000	30周年記念事業積立 100,000
予備費	300,000	300,000	0	
支出合計	13,770,000	14,880,000	▲ 1,110,000	

設立30周年記念事業積立金 (2024.3.31現在)	200,000円
-----------------------------	----------